国際政治経済研究（担当：阿部容子）

１．国際政治経済研究とゼミのねらい

国家と市場が相互に影響を及ぼし合いながら、グローバリゼーションを進展させている現代世界において、国際政治経済（IPE）研究は、国際関係における国家と市場の相互作用から生じる諸問題を研究の対象としています。具体的には国家や国際機関における政治過程がどのように富の生産と分配に影響を及ぼすか、またその反対に、企業や個人による市場の活動が国家や国際機関における権力関係、またはその相対的な位置づけにどのような影響を及ぼすか、といったことを具体的なテーマを通じて検討するものです。

本ゼミでは、このようなIPEの分析視角、理論の基礎的な理解に基づき、グローバリゼーションをめぐる議論、国際貿易・国際金融の構造、工業や農業の生産・消費システム、知識・情報をめぐる国家、労働力の移動、多国籍企業、NGOの対立・協調関係といったテーマを検討することで、国際社会の仕組みを理解することを目指します。

＜卒論のテーマの一例＞

技術覇権をめぐる米中摩擦、新自由主義と日本の教育政策、社会課題とEコマースの活用、日本の外国人労働者問題と移民政策、日系企業の中国進出の課題、燃料電池の普及とイノベーション、アジアの観光開発と多国籍企業、など

2．ゼミの進め方とテキストについて

3年次では、グローバリゼーションを理解するための国際政治学、国際経済学の基礎文献を読みます（必要な文献・資料等を購入または適宜配布）。基本的に、多くの文献を読んで、プレゼンやディスカッションをしつこく行います。3年の2学期には、卒論のテーマを見据えたゼミ論文（一万字程度）を作成します。また、課外活動やゼミ合宿を行う可能性があります。

4年次は卒業論文の作成が中心になりますが、時事テーマに基づくプレゼンやディスカッション、発展的な文献の輪読も行います。

3．ゼミ希望票の書き方とその他の課題について

（1）ゼミ希望票（手書き不可）に、本ゼミを志望する理由、特に、ゼミで何を研究したいか、どんなゼミにしたいかを具体的に説明してください。

（2）様式自由の別紙（Word）に、これまで読んだ本のなかで他の人に読んでもらいたい本を①国際政治経済やグローバリゼーションに関するジャンルから1冊、②その他のジャンルから1冊、それぞれ700字程度で勧める理由を説明してください。

（3）（2）で取り上げた本とは別に、これから（3年次に）読もうとしている本をその理由とともに3冊挙げてください（分野は問いません）。

4．ゼミ見学と連絡先

3年ゼミ（木曜3限）、4年ゼミ（木曜5限）ともに見学を歓迎します。レジュメ準備等の都合があるので事前にメール（abe@kitakyu-u.ac.jp）で連絡をしてください。

5．その他注意事項

春休み中の課題があるので、2月上旬を目処に大学のメールを確認してください。